

AWS 技術ブログ生成ツール 利用ガイド





目次

P.3 本書の目的とツールの概要

P.4～P.11 操作手順

P.12～P.16 活用事例

P.17～P.19 その他(注意点・ご意見ご要望など)



本書の目的とツールの概要

■本書の目的

本書は、「AWS 技術ブログ生成ツール」の使用方法・活用事例を記載したガイドラインとなります。

■ツールの概要

本ツールは、入力キーワード・テーマとAWS公式ドキュメントの内容をもとに生成AIが技術ブログの自動生成を行うことで、知りたい情報を簡単に収集・共有することができるツールとなります。業務効率の改善やAWSの学習、チーム内のナレッジ共有など幅広い用途での活用が可能なため、ぜひ一度ご利用ください。

AWS 技術ブログ生成ツール URL: <https://techblog-generator.com/>

1.記事のテーマやキーワードを具体的に入力

ブログ化したい記事のテーマやキーワードを入力します。

生成されたブログの内容に関わる項目のため、AWSサービス名を含んだ具体的な内容を入力してください。

記事生成設定

記事のキーワード・テーマ

EC2やECSなど具体的なAWSサービス名を含んだ内容で記載してください。
例：DynamoDBの最適化について教えてください。

参照URL入力

AI自動入力モード

手動入力モード

※ご入力いただいたキーワードとURLを元にブログを生成します。

参照URL (AWS公式ドキュメント)

https://docs.aws.amazon.com/dynamodb/

△ AWS公式ドキュメントURLの入力が必要です

技術的詳細度

高 (専門的)

中 (一般的)

低 (概要レベル)

イメージ

有 (画像+テキスト)

無 (テキストのみ)

キーワード・テーマを入力してください

記事生成開始

2.関連するAWS公式ドキュメント URLを入力

■「手動入力モード」の場合

参考URLに、AWS公式ドキュメントのURLを入力します。

※<https://docs.aws.amazon.com/> から始まるページのURLのみ使用可能です。

■「AI自動入力モード」の場合

URLの入力は不要です。AIが自動で適切なAWSドキュメントURLを検索します。

※検索されたURLは、生成されたブログの 末尾に記載されています。

The screenshot shows a web form titled "記事生成設定" (Article Generation Settings). It has two main sections: "記事のキーワード・テーマ" (Article Keywords/Theme) and "参照URL入力" (Reference URL Input). In the "参照URL入力" section, there are two buttons: "AI自動入力モード" (AI Automatic Input Mode) and "手動入力モード" (Manual Input Mode). The "手動入力モード" button is highlighted with a red box. Below it, there is a text input field labeled "参考URL (AWS公式ドキュメント)" (Reference URL (AWS Official Documentation)) containing the URL "https://docs.aws.amazon.com/dynamodb/". This field is also highlighted with a red box. Below the input field, there is a red warning message: "△ AWS公式ドキュメントURLの入力が必要です" (△ AWS Official Documentation URL input is required). Below the input field, there are two sections: "技術的詳細度" (Technical Detail Level) with buttons for "高 (専門的)" (High (Specialized)), "中 (一般的)" (Medium (General)), and "低 (概要レベル)" (Low (Summary Level)); and "イメージ図" (Image Diagram) with buttons for "有 (画像+テキスト)" (Yes (Image + Text)) and "無 (テキストのみ)" (No (Text only)). At the bottom of the form, there is a blue button labeled "キーワード・テーマを入力してください" (Please enter keywords/theme) and a green button labeled "記事生成開始" (Start Article Generation).

3.記事の設定(詳細度)を選択

技術的詳細度を選択します。

高:専門的な内容を知りたい場合

中:一般的な解説を知りたい場合

低:概要レベルのことを知りたい場合

記事生成設定

記事のキーワード・テーマ

EC2やECSなど具体的なAWSサービス名を含んだ内容で記載してください。
例: DynamoDBの最適化について教えてください。

参照URL入力

AI自動入力モード 手動入力モード

※ご入力いただいたキーワードとURLを元にブログを生成します。

参考URL (AWS公式ドキュメント)

<https://docs.aws.amazon.com/dynamodb/>

△ AWS公式ドキュメントURLの入力が必要です

技術的詳細度

高 (専門的) 中 (一般的) 低 (概要レベル)

イメージ図

有 (画像+テキスト) 無 (テキストのみ)

キーワード・テーマを入力してください

記事生成開始

3.記事の設定(イメージ図)を選択

イメージ図の有無を選択します。

有:生成されたブログのトップに、
AIが作成したイメージ画像を1枚挿入しま
す。

無:画像の作成は行わず、テキストのみで
ログを構成します。

記事生成設定

記事のキーワード・テーマ

EC2やECSなど具体的なAWSサービス名を含んだ内容で記載してください。
例: DynamoDBの最適化について教えてください。

参照URL入力

AI自動入力モード 手動入力モード

※ご入力いただいたキーワードとURLを元にブログを生成します。

参考URL (AWS公式ドキュメント)

<https://docs.aws.amazon.com/dynamodb/>

△ AWS公式ドキュメントURLの入力が必要です

技術的詳細度

高 (専門的) 中 (一般的) 低 (概要レベル)

イメージ図

有 (画像+テキスト) 無 (テキストのみ)

キーワード・テーマを入力してください

記事生成開始

4.「記事生成開始」ボタンをクリック

記事のキーワード・テーマと参考URLを入力すると、「記事生成ボタン」がクリック可能になります。

ボタンをクリックして、記事の生成を開始します。

記事生成設定

記事のキーワード・テーマ

Dynamo DBの最適化について教えてください。

参照URL入力

AI自動入力モード

手動入力モード

※ご入力いただいたキーワードとURLを元にブログを生成します。

参考URL (AWS公式ドキュメント)

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/amazondynamodb/latest/developerguide/Introduction.html

✓ AWS公式ドキュメントのURLです

技術的詳細度

高 (専門的)

中 (一般的)

低 (概要レベル)

イメージ図

有 (画像+テキスト)

無 (テキストのみ)

記事生成の準備ができました

記事生成開始

5.「ブログアップロード」ボタンをクリック

記事生成が完了すると、「ブログアップロード」ボタンが表示されます。

ボタンをクリックし、ブログをアップロードします。

記事生成設定

記事のキーワード・テーマ

Dynamo DBの最適化について教えてください。

参照URL入力

AI自動入力モード 手動入力モード

※ご入力いただいたキーワードとURLを元にブログを生成します。

参照URL (AWS公式ドキュメント)

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/amazondynamodb/latest/developerguide/introduction.html

✓ AWS公式ドキュメントのURLです

技術の詳細度

高 (専門的) 中 (一般的) 低 (概要レベル)

イメージ図

有 (画像+テキスト) 無 (テキストのみ)

AI記事生成完了! (正式版 (URL最適化無効))

記事生成開始 ブログアップロード

6.生成したブログを閲覧する

記事生成完了欄に生成したブログのURLが表示されます。クリックして内容を確認してください。

生成したブログはS3にアップロードされ、後から見返すことや他の人に共有することも可能になります。

※他の人に共有する場合は、生成したブログ のURLをメモ等に保存してください。

記事生成設定

記事のキーワード・テーマ

Dynamo DBの最適化について教えてください。

参照URL入力

AI自動入力モード

手動入力モード

※ご入力いただいたキーワードとURLを元にブログを生成します。

参考URL (AWS公式ドキュメント)

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/amazondynamodb/latest/developerguide/Introduction.html

✓AWS公式ドキュメントのURLです

技術的詳細度

高 (専門的)

中 (一般的)

低 (概要レベル)

イメージ図

有 (画像+テキスト)

無 (テキストのみ)

ブログアップロード完了!

記事生成開始

ブログアップロード

記事生成完了

Dynamo DBの最適化について教えてください-AIによる自動生成

https://ord-blog-content-bucket.s3.amazonaws.com/blogs/blog_16a8d31a-4a07-4971-9729-5efb79033182_20251125_090005.html

生成ID:
16a8d31a-4a07-4971-9729-5efb79033182

生成時刻:
2025-11-25 18:00:06

記事設定:
詳細度: 中, 図表: 無

(参考) 生成したブログが想定と異なるものだった場合は？

入力するキーワードをより具体的な内容などに変えて、再度生成をお試ください。

キーワードの具体性に応じて、異なる生成結果を得られます。

※生成履歴は右上の枠に過去5回分まで表示されます。比較の参考にしてみてください。

The screenshot displays the '記事生成設定' (Article Generation Settings) interface. The main area is titled '記事のキーワード・テーマ' (Article Keywords/Theme) and contains a text box with the instruction: 'EC2を1ヵ月利用する場合、オンデマンド料金とリザーブ料金の差額をインスタンスごとに教えてください。' (When using EC2 for 1 month, please inform the difference between on-demand and reserved instance costs for each instance). Below this are two modes: 'AI自動入力モード' (AI Automatic Input Mode) and '手動入力モード' (Manual Input Mode). A note states: '※入力キーワードを元にAIが最適なAWS公式ドキュメントURLを自動検索します。' (AI will automatically search for the most optimal AWS official document URL based on the input keywords). The '技術的詳細度' (Technical Detail Level) is set to '高 (専門的)' (High (Professional)). The 'イメージ図' (Image Diagram) is set to '有 (画像+テキスト)' (Yes (Image + Text)). At the bottom, there are buttons for 'ブログアップロード完了!' (Blog Upload Complete!), '記事生成開始' (Start Article Generation), and 'ブログアップロード' (Upload Blog). A '参照サイト情報' (Reference Site Information) section shows '関連性スコア: 0.66 / 1.0' and '実行時間: 83.26秒'. On the right, a '生成履歴' (Generation History) panel is highlighted with a red box, showing a list of generated articles with a 'ブログを閲覧' (View Blog) link. Below it, a '使い方' (How to Use) section provides instructions: 1. Enter specific keywords or themes for the article. 2. Select the article settings (topic, image country). 3. Click the 'Start Article Generation' button. 4. Click the 'Upload Blog' button. 5. Access the blog from the URL displayed on the screen.



【活用事例】キーワードの工夫①

活用事例: ベストプラクティスの調査

キーワード: S3にアーカイブ保存する際のベストプラクティスを教えてください。

オプション: 技術的詳細度「中」、イメージ図「有」

https://prd-blog-content-bucket.s3.amazonaws.com/blogs/blog_582af939-426c-4dac-bbd6-845e81d3c16f_20251126_115024.html



【活用事例】キーワードの工夫②

活用事例:AWSコストの算出(見積もり)

キーワード:EC2を1ヵ月利用する場合、オンデマンド料金とリザーブド契約料金の差額をインスタンスごとに教えてください。

オプション:技術的詳細度「高」、イメージ図「有」

https://prd-blog-content-bucket.s3.amazonaws.com/blogs/blog_54e65019-7725-492d-87f0-52829c1abd8c_20251127_102658.html



【活用事例】キーワードの工夫③

活用事例:PlantUMLによるコンポーネント図の作成

キーワード: 自宅玄関監視システム(クラウド、モバイルアプリ、玄関固定装置作りたい。解説の他、awsの各サービスとデバイス含めたコンポーネント図をplantumlで出して。

オプション: 技術的詳細度「高」、イメージ図「有」

https://blog-content-bucket-v3.s3.amazonaws.com/blogs/blog_d66f8aee-fae6-47a0-bf84-c24352087733_20251029_040401.html



【活用事例】キーワードの工夫④

活用事例:複合的な質問

キーワード:AWSを使用して企業のWebサイト(問い合わせフォーム、メール送受信可能、チャットボット)を作成、公開する方法と1か月あたりの利用料について

オプション:技術的詳細度「高」、イメージ図「無」

https://prd-blog-content-bucket.s3.amazonaws.com/blogs/blog_e96810ca-49c3-4b0e-b049-93d4823b8caf_20251127_054140.html



【活用事例】キーワードの工夫⑤

活用事例: フランクな質問

キーワード: AWSのサービスを使って大谷翔平の似顔絵を作る方法について

オプション: 技術的詳細度「高」、イメージ図「無」

https://prd-blog-content-bucket.s3.amazonaws.com/blogs/blog_29d3f6fb-ab27-492f-bf9f-3d60e6693a85_20251127_055913.html



注意点

①社外秘の情報、個人情報を入力しないこと

生成AIを利用するため、社外秘の情報や個人情報は入力しないでください。NIDの「生成AIの利用ガイドライン」の規程に則って活用してください。

※「生成AIの利用ガイドライン」は、ガルーンのファイル管理からご参照ください。 ルート> 規定 > 情報セキュリティ、個人情報保護関係規程

②AWS以外のブログ化について

本ツールはAWS公式ドキュメントの内容をもとにブログ生成を行う前提の設計となっているため、AWSとの関連が低いキーワード・テーマについては適切なブログ生成が行えない場合があります。



注意点

③NID社内向けツールとしての提供

現状はNID社内向けのツールとなります。インターネット公開はしないでください。

④生成されたブログコンテンツの正確性チェックについて

生成AIの出力した結果となります。正確性については裏どりを必ず実施していただき、ブログコンテンツを共有する際にもその注意事項を必ず添えて共有してください。

⑤公開期間について

NID社内公開期間は2025年12月から2026年6月末までの予定です。



ご意見・ご要望

このツールを利用して、「もっとこんな機能が欲しい」、「この機能を改善して欲しい」というご意見・ご要望がある方は、以下のフォームからお寄せください。

(要望フォームのURLを近日追加予定)